

事務事業名		畜産振興推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	振興係
	施策	01	競争力のある産地体制の構築	内線電話	253
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	3目	農業振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	畜産農家	畜産農家経営の発展が図られる。	
現状・課題	株式会社北信食肉センターについては、行政が主体となり設立したことから代表取締役を中野市長とし運営を行っている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市乗馬センター条例等	
事務事業概要	畜産農家や畜産に係わる団体に対し、補助金の交付を行う。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	北信畜産物衛生指導協会負担金の交付		1件
	北信農業共済組合家畜診療所負担金の交付		1件
	北信食肉センター管理運営負担金の交付		1件
	中野市乗馬センターの管理運営 ほか		指定管理者協定

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		13,369,000	13,336,000
補正・流用等		円				—
合計		円		13,369,000	13,336,000	13,841,000
決算（見込）額 A			円	12,005,291	13,336,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
R2は予算額	一般財源	円		12,005,291	13,336,000	13,841,000
正規職員数			人	0.31	0.31	0.31
人件費 B			円	1,994,540	1,997,020	1,997,020
総事業費 A+B			円	13,999,831	15,333,020	15,838,020
市民1人当たりコスト			円	327	360	374

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
畜産農家数		維持	目標	11	9	9	9	
			成果	9	9	—	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値を設定した理由	全国的に畜産農家が減少しているなかで、現状維持維持を図るため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	現状とおり畜産振興の発展に努める。						

